



# 平行世界の クスクス・ラッ

**ACRAB**

**DOJIN**  
**R18**  
成人向け

19歳未満の



# 平行世界のパラドックス・ラブ

蜘蛛…!!

土蜘蛛…!!

気づいた  
ズラねく!!

…すまぬ…  
吾輩とした  
ことが…

敵の…  
親玉は…?

もう  
終わった  
キューン♪

そうか…

立てるか?  
土蜘蛛

お主にも  
ぶざまな所を  
見られたな  
……

…気にするな、  
帰るぞ

うむ…





あの兄弟は  
いつも仲が良くて  
ほほえましいな  
……

そうだな……



にーたん!  
おかえり  
ズラ!!

ただいまズラ  
コマじろう



それに  
ひきかえ……

つぶあんたと  
言っておろう!

こしあん!

やめる  
ボス!  
仲良く  
ボス!  
……

つぶあん!

アホか  
こしあんたって  
何回言わすんだよ

つぶあん!



……土蜘蛛……  
お前また一人  
増えてないか?

……そんな気が  
するな……  
我ながら  
見苦しい……


酷いな……  
……ホノボノの  
力を持ってしても  
和解できるのか……

まったく……  
談話室を  
なんだと思って  
おるのか……











オレは自分の  
破壊衝動を  
持て余している…

バスターズでなら  
この力を存分に  
発散できると  
思っ…



…お主は  
戦い以外では  
温厚ではないか…




ウバ…ウネ…?

オレの生みの親、  
母に近い存在だ。  
…オレの存在概念は  
破壊そのもの…

ああ…お前は  
ウバウネ様の事も  
まだ知らなかったか  
…

…かつて  
オレはお前と  
戦った事もある…  
お前からすれば  
遠くない未来…

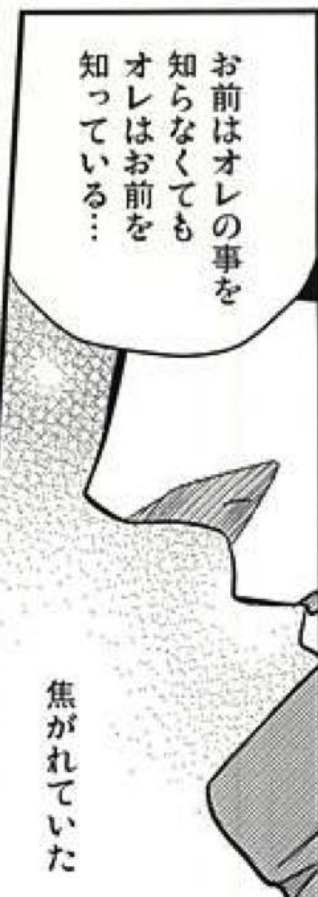


— 全て  
平行線上の世界  
での話だがな…

そうか…

吾輩には  
難しいことは  
よくわからぬが…











おい……！  
いきなり何を  
言い出すんだ！  
お前は……

……何を慌てておる、  
先ほどの談話室の  
光景を忘れたのか？

おそろく我々が  
休める状況では  
なからう

あの調子では  
まだ抗争は  
収まっておるまい

なんだ……  
そういう事か……

そ……  
そうだな……

せっかくだ、  
吾輩も久しぶりに  
広々とした寢床で  
眠りたい……

この近場なら  
どこでも良い、  
宿への案内を  
頼むぞ、破怪よ。

フルア……

おお……！

部屋にこれほど  
広い湯船まで  
あるとは……！

二人で入っても  
十分にくつろげる  
広さだぞ？

どうだ？  
銭湯気分で  
共に入るか？



誰かと入るのは  
落ち着かん…  
先に入れ、土蜘蛛…

そうか、  
ではお言葉に  
甘えるところ

…頼むから  
少しはオレの事も  
警戒してくれ…

信頼されている  
証だとしても  
無防備すぎる…

…大ガマには  
ほとほと愛想が  
つきた…

かあ…

……

まさかな…  
酔っ払いの戯言だぞ…  
本気にするな…

破壊しかできない  
オレなんか  
見て許される  
夢じゃない…

待たせたな、  
良い湯だったぞ  
お主人入れ

ん…

ああ…





お主：  
一人で長湯を  
楽しむ気か？

…まあな。  
せっかくの広い  
風呂だからな…



…土蜘蛛、  
髪はちゃんと  
乾かしてから  
寝るんだぞ

む…



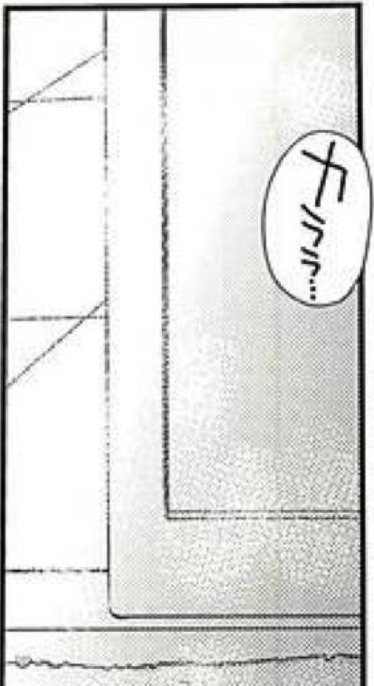
まったく…。  
長湯するのならば  
共に入れば良かった  
ではないか…

悪いな



本当に  
さっさと  
寝てやがる…

安心したような  
残念なような…  
複雑な気分だ



カニ…





…人の気も  
知らないで  
こいつは…



土蜘蛛…お前は  
怪魔のオレを  
卑下する事なく  
認めてくれた…

拳を交えた  
あの日から  
ずっと…



お前と共に  
生きてみたいと  
願っていた…

バスターズに  
来たのも  
お前のそばに  
居られるかもと  
いう期待で…



これが…  
愛しいという  
感情なのか…？



いや…

これもまた  
破壊衝動の  
一部なのかも…



土蜘蛛といると  
心安らぐ一方で…

…やはりこれはただの  
破壊衝動だ…

——オレは  
破壊したがつてる…

あの男とお前の  
間にある絆を  
壊したいと…

心のどこかで  
オレは…

独占欲 支配欲  
嫉妬 不安…  
さまざまな感情に  
苛まされる…

…解っているのにな…  
破壊からは何も  
生まれない事は…

考え出すと  
ダメだな…

ズキキキ



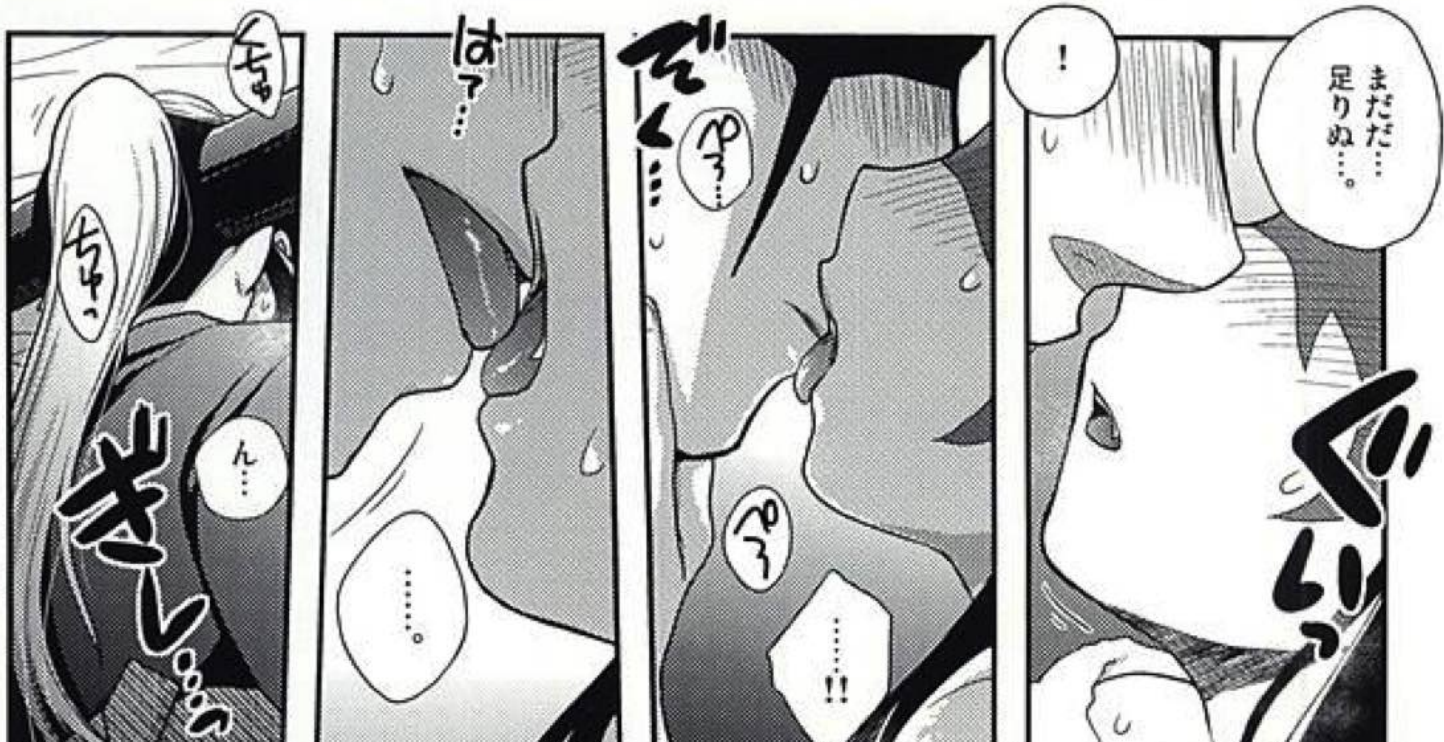
戦っている時は  
忘れていられるん  
だがな…

こうも  
近いと…

んんん…











...お前の  
身体はどっこも  
柔らかいな...

は...

ヒキ...

ヒキ...

せき...

は...  
破怪...ッ

ヒキ...

せき...



...なぜそう  
思った?

ヒキ...

...お主が...  
一向に手を出して  
こんからだ...



...悪イ、  
つい手が  
滑っちまった

かま...

ヒキ...



オレは破壊しか  
できない男だ...

...お前の事が  
大切だからこそ  
触れないように  
しているんだ...

吾輩は...  
...気を持たれて  
おらぬのかと  
思った.....



そんな事はない…  
お主の手は仲間を  
救う事もできる  
温かい手だ…

おそれずに  
触れてみる…  
吾輩は  
壊れたりせぬ…

いつの時代も  
お前は…

決して  
破壊するだけの  
手ではない…!

…土蜘蛛…

は…

破怪よ…  
お主は吾輩を  
ただ撫で回して  
いるだけでは  
ないか…

お主のものも  
限界であろう…  
良いのだぞ？

…オレは…  
お前を抱いたら  
戻れない気がして  
怖いんだ…

…?

ほお

きん



ずっと思っていた…  
お前を一度抱いたら  
あの男の元へは  
返せない……

お前にとっては  
一夜の戯れでも…  
オレにとっては  
本気なんだ…

…破怪よ…!  
吾輩がいつ  
戯れたなどと  
言った?

…酔っばらいの  
言う事なんざ  
信じられるか…

仕方ない…  
強行手段に  
出るとしよう…

しかし  
でかいな…

おい…!  
お前がそんな事を  
する必要は…

…ばかもの、  
このままでは  
朝が来て  
しまうわ…!

酔ってなど  
おらぬと  
言うのに…!







けど…  
もし…もしも  
このままオレのものに  
なってくれるのなら…

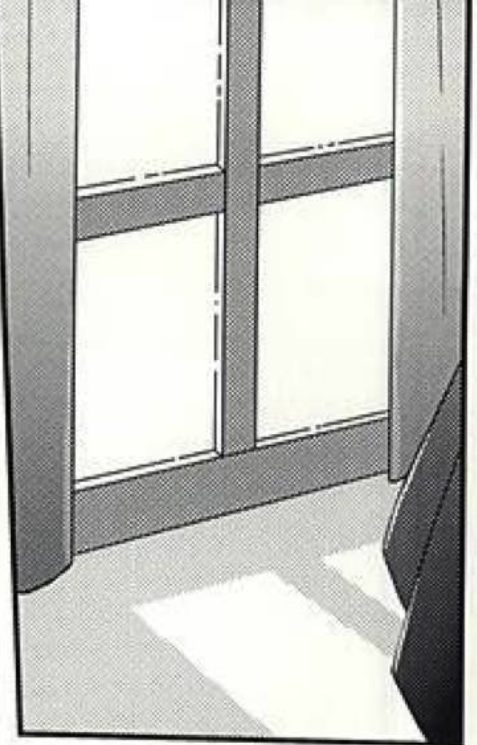
どうか

わかった…

その指輪は  
つけたままに  
してくれ…

このまま朝が  
来なければ  
いいのに…





END



談話室饅頭抗争その後。





平行世界の  
パラドックス・ラブ

ACRAB

Youkai-watch Busters Hakai × Thuthigumo Book